

## 【球技】（ネット型：バレーボール）

### 1 運動の特性

#### (1) 一般的特性

##### ○機能的特性

〈ネット型共通〉

- ・コート上でネットをはさんで相対し、体や用具を操作してボールを空いている場所に返球し、一定の得点に早く到達することを競い合うことが楽しい運動である。

〈バレーボール〉

- ・バレーボールは、ボールを媒介として、集団対集団での攻防を繰り返しながら、点を取り合って勝敗を競うことが楽しい運動である。

##### ○構造的特性

〈ネット型共通〉

- ・ネット型は、攻守分離型、打ち返し型に分類できる。攻守分離型は分離されたコートに向こうにいる相手に対し、ボールをコントロールさせないように攻撃すること、自陣の空間を守らせることから成る運動である。また、打ち返し型は1回の触球で相手コートに攻撃する攻守一体型と自チーム内で効果的に攻撃ができるよう、守備から攻撃へつなぐ関係プレイ型で構成される。

〈バレーボール〉

- ・サーブやパス、スパイク等の個人技能とチームによる作戦や練習、チームワークなどの集団技能から成る運動である。

##### ○効果的特性

〈ネット型共通〉

- ・相手の打球に応じた動きが必要とされるため、敏捷性や巧緻性を高めることができる運動である。

〈バレーボール〉

- ・相手の攻撃に瞬時に対応できる敏捷性や瞬発力を養うことができる。

#### (2) 中学生からみた特性

- ・ネットを挟んで行う競技なので相手との接触がなく、邪魔されずに自由に攻撃することができる。
- ・パスが続いたり、ラリーが続くことによって楽しさを味わうことができる。
- ・自分のプレーが得点につながった時に、喜びや楽しさを感じることができる。
- ・役割を分担できるので、体格差や体力差を意識せずに参加することができる。
- ・動いているボールを手ではじくことが難しく、技能の習得に時間がかかる。
- ・チームが互いに連携し合い、ラリーが続いて得点が決まった時に集団での喜びを見いだせる。
- ・責任の所在がはっきりしてしまうため、ミスを恐れ動きが小さくなってしまう。

### 2 学習のねらい

#### ○技能

[第1学年及び第2学年]

- ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防を展開することができるようにする。

[第3学年]

- ・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって、空いた場所をめぐる攻防を展開することができるようにする。

ネット型のボールや用具の操作とボールを持たないときの動きの例

	小学校5・6年	中学校1・2年	中学校3年
ボールや用具の操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央付近からのサーブ</li> <li>・味方への山なりのレシーブ</li> <li>・ネット上へのセットアップ</li> <li>・頭上でのヒット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心付近をとらえたサーブ</li> <li>・返球方向へのラケット面づくり</li> <li>・空いた場所への返球</li> <li>・操作しやすい位置へのつなぎ</li> <li>・テイクバックをとった高い位置からの打ち込み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらった場所へのサーブ</li> <li>・空いた場所やねらった場所への打ち返し</li> <li>・攻撃につながる高さや位置へのつなぎ</li> <li>・ネット際の防御や攻撃</li> <li>・強い振りでの高い位置からの打ち込み</li> <li>・ポジションに応じたボール操作</li> </ul>
ボールを持たないときの動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール方向への移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の打球に備えた準備姿勢</li> <li>・開始時の定位置への戻り</li> <li>・プレイ後のボールや相手への正対</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空いている場所へのカバーの動き</li> <li>・フォーメーションの動き</li> </ul>

○態度

[第1学年及び第2学年]

- ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。

[第3学年]

- ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

○知識、思考・判断

[第1学年及び第2学年]

- ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

[第3学年]

- ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

3 評価規準

[第1学年及び第2学年]

【内容のまとめりの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。	球技を豊かに実践するための学習課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。	球技の特性に応じて、ゲームを展開するための基本的な技能や仲間と連携した動きを身に付けている。	球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力、試合の行い方を理解している。

【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技の学習に積極的に取り組もうとしている。</li> <li>・フェアなプレイを守ろうとしている。</li> <li>・分担した役割を果たそうとしている。</li> <li>・作戦などについての話し合いに参加しようとしている。</li> <li>・仲間の学習を援助しようとしている。</li> <li>・健康・安全に留意している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール操作やボールを持たないときの動きなどの技術を身に付けるための運動の行い方のポイントを見付けている。</li> <li>・自己やチームの課題を見付けている。</li> <li>・提供された練習方法から、自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。</li> <li>・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見付けている。</li> <li>・学習した安全上の留意点を他の練習場面や試合場面に当てはめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット型では、空いた場所をめぐる攻防を展開するためのボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技の特性や成り立ちについて、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・球技に関連して高まる体力について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>・試合の行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

【「ネット型：バレーボール」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①バレーボールの集団的 技能に着目して、作戦 を立てて勝敗を競い合 うバレーボールの楽し さを味わおうとしてい る。(行動観察・発言)</p> <p>②審判の判定や指示に従 い、勝敗の結果を受け 入れようとしている。 (行動観察)</p> <p>③練習やゲームで、自分 の役割を果たし、協力 しながら活動しようと している。 (行動観察・発言)</p> <p>④戦術などの話し合いに 積極的に参加しようと している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>⑤仲間のプレーに対して アドバイスしようと している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>⑥練習やゲームの場所の 安全を確かめ、危険な プレイをしないなど、 健康・安全に留意して いる。(行動観察)</p>	<p>①基本的なボールの扱い や、ボールを持たない ときの動きなどの技術 を身に付けるための運 動の行い方のポイント を見付けている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②練習やゲームから、チ ームや自分の課題を見 付けている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③チームや自分の課題を とらえ、練習の見直し やゲームでの作戦を選 択している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④自分に任された役割に ついて、仲間と協力で きる場面を見付けてい る。(行動観察)</p> <p>⑤学習した安全上の留意 点を練習場面や試合場 面に当てはめている。 (行動観察)</p>	<p>①パスとレシーブで、 ボールをコントロー ルすることができる。 (実技観察)</p> <p>②サービスを相手コー トに入れることがで きる。(実技観察)</p> <p>③スパイクやブロック の動作ができる。 (実技観察)</p> <p>④練習やゲームで、ボ ールのつながぎを意識 した守備フォーメー ションの動きができ る。(実技観察)</p> <p>⑤練習やゲームで、相 手のサービスに合わ せた守備フォーメー ションの動きができ る。(実技観察)</p>	<p>①バレーボールの特性や 成り立ちを言ったり、 書き出したりしている。 (学習ノート・発言)</p> <p>②バレーボールに必要な 個人的な技術や基本的 なルールについて言っ たり、書き出したりし ている。 (学習カード・発言)</p> <p>③バレーボールでは敏捷 性や瞬発力等の体力が 高められることを言っ たり、書き出したりし ている。 (学習カード・発言)</p> <p>④ゲームの運営の仕方 について、学習した具体 例を挙げている。 (学習カード・発言)</p>

【第3学年】

【内容のまとめりとごとの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>球技の楽しさや喜びを味 わうことができるよう、 フェアなプレイを大切に しようとする事、自己 の責任を果たそうとす ること、作戦などにつ いての話し合いに貢献 しようとする事などや、 健康・安全を確保して、 学習に自主的に取り組 もうとしている。</p>	<p>生涯にわたって球技を豊 かに実践するための自己 の課題に応じた運動の 取り組み方を工夫してい る。</p>	<p>球技の特性に応じて、 ゲームを展開するため の作戦に応じた技能や 仲間と連携した動きを 身に付けている。</p>	<p>技術の名称や行い方、体 力の高め方、運動観察 の方法、試合の行い方 を理解している。</p>

【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>球技の学習に自主的に取り組もうとしている。</li> <li>フェアなプレイを大切にしようとしている。</li> <li>自己の責任を果たそうとしている。</li> <li>作戦などについての話合いに貢献しようとしている。</li> <li>互いに助け合い教え合おうとしている。</li> <li>健康・安全を確保している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供された作戦や戦術から自己のチームや相手チームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選んでいる。</li> <li>仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。</li> <li>作戦などの話合いの場面で、合意を形成するための適切なかわり方を見付けている。</li> <li>健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。</li> <li>球技を継続して楽しむための自己に適したかわり方を見付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネット型では、空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>運動観察の方法について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</li> <li>試合の行い方について学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

【「ネット型：バレーボール」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①バレーボールの集団的技術に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うバレーボールの楽しさを自主的に味わおうとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>②審判の判定や指示に従い、勝敗の結果を受け入れ、フェアなプレイを心がけようとしている。(行動観察・発言)</p> <p>③練習やゲームで、自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④戦術や仲間へのアドバイスを自主的に行おうとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>⑤練習やゲームの場所の安全を確かめたり、危険なプレイ避けるなどして、健康・安全を確保している。 (行動観察)</p>	<p>①練習やゲームから、自チームや相手チームの特徴に応じた作戦や戦術を選択している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②練習やゲームから、仲間の技能の段階に応じて、必要な練習方法を見付けて指摘している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③相手に応じた作戦を考えるための話合いに自主的に参加している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④自分の力に応じた練習方法を選択している。 (行動観察)</p> <p>⑤自己のポジションに応じた攻守に必要な練習方法や作戦を選んでいる。 (実技観察・学習カード)</p>	<p>①サーブでコースをねらい、相手コートに入れることができる。 (実技観察)</p> <p>②スパイクを使って攻撃ができる。 (実技観察)</p> <p>③練習やゲームで、三段攻撃を意識した攻撃フォーメーションの動きができる。 (実技観察)</p> <p>④練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォーメーションの動きができる。 (実技観察)</p>	<p>①バレーボールに必要な集団的技術について言ったり、書き出したりしている。 (学習カード・発言)</p> <p>②バレーボールに関連した体力を高めることができる場面を言ったり書き出したりしている。 (学習ノート・発言)</p> <p>③バレーボールの技術を高める合理的な練習法について、学習した具体例を挙げている。 (学習カード・発言)</p> <p>④ラリーポイント制、ローテーションなどゲームの運営の仕方について、学習した具体例を挙げている。 (学習カード・発言)</p>

4 授業展開及び指導・評価計画

ネット型：バレーボール [第1学年及び第2学年]

(12時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)																					
はじめ	<p>第1時</p> <p>1 オリエンテーションを行う。                      ○単元の目標、種目の特性、ねらい等を知る。                      ○学習の進め方を知り、見通しをもつ。                      ○学習カードの記入の仕方、学習資料の活用方法を知る。                      ○課題のとらえ方や解決方法の選び方、評価方法について知る。                      ○準備運動、補助運動の方法を知る。                      ○グループ編成、役割分担を行う。</p>	<p>○バレーボールの特性や成り立ちを理解させる。                      ○学習のねらいと学習の進め方を理解させ、学習の見通しをもたせる。                      ○学習を円滑に進めるため、グループ内で役割分担をさせる。                      ☆【関・意・態】①                      ☆【知・理】①</p>																					
第2時 第7時	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">                         ねらい① 基本技能を身に付ける                     </div> <p>2 個人的技能を身に付ける                      ○種目への導入                      ・ボール慣れ                      ・構えの姿勢とフットワーク (前へ・左右へ・後方へ)                      ○パスの練習                      ・オーバーハンドパス                      ・アンダーハンドパス                      ○サービス                      ・アンダーハンドサービス                      ・フローターサービス                      ○トス                      ・三角パス 【資料参照】 (正面・バック・速攻・二段)</p> <p>3 集団的技能を身に付ける。                      ○円陣パス                      ○バレースカッシュ 【資料参照】                      ○ワンバウンドパスゲーム 【資料参照】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>バレーボールの技術と指導課程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1. 初心者導入法</td> <td>はじめてバレーボールをする人に、ボールに対する恐怖心をなくし、楽しく導入するにはどうすればよいか</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2. 基本の構えと動き</td> <td>すべての技術の基礎となるフォワードとバックの基本の構えと、前後・左右に預いてプレーする際の強さ(フットワーク)の基本の姿勢</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3. 初歩のゲームに必要な動き</td> <td>各種のパスとアンダーハンドリブが基本に入る。パスとリブでのゲームへ展開する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4. スバイクし合っただけのゲームに必要な技術</td> <td>ボールをパスで返し合う段階からトス・スバイクを多く用い、攻めの技術を加えたゲームへ展開する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5. レシーブ・ブロックを加えたラリーの続くゲームに必要な技術</td> <td>レシーブ・ブロックと高度なリブを加えたラリーの続くゲーム。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6. フォーマーションプレーを用いたゲーム</td> <td>個人の基本技術から応用練習を加えてプレーの幅を増し、2人から9人、最後、6人(4人)でのチームプレー・フォーマーションプレーを体験し、チームプレーを完成させる。</td> </tr> </table> </div>	1. 初心者導入法	はじめてバレーボールをする人に、ボールに対する恐怖心をなくし、楽しく導入するにはどうすればよいか	↓		2. 基本の構えと動き	すべての技術の基礎となるフォワードとバックの基本の構えと、前後・左右に預いてプレーする際の強さ(フットワーク)の基本の姿勢	↓		3. 初歩のゲームに必要な動き	各種のパスとアンダーハンドリブが基本に入る。パスとリブでのゲームへ展開する。	↓		4. スバイクし合っただけのゲームに必要な技術	ボールをパスで返し合う段階からトス・スバイクを多く用い、攻めの技術を加えたゲームへ展開する。	↓		5. レシーブ・ブロックを加えたラリーの続くゲームに必要な技術	レシーブ・ブロックと高度なリブを加えたラリーの続くゲーム。	↓		6. フォーマーションプレーを用いたゲーム	個人の基本技術から応用練習を加えてプレーの幅を増し、2人から9人、最後、6人(4人)でのチームプレー・フォーマーションプレーを体験し、チームプレーを完成させる。
1. 初心者導入法	はじめてバレーボールをする人に、ボールに対する恐怖心をなくし、楽しく導入するにはどうすればよいか																						
↓																							
2. 基本の構えと動き	すべての技術の基礎となるフォワードとバックの基本の構えと、前後・左右に預いてプレーする際の強さ(フットワーク)の基本の姿勢																						
↓																							
3. 初歩のゲームに必要な動き	各種のパスとアンダーハンドリブが基本に入る。パスとリブでのゲームへ展開する。																						
↓																							
4. スバイクし合っただけのゲームに必要な技術	ボールをパスで返し合う段階からトス・スバイクを多く用い、攻めの技術を加えたゲームへ展開する。																						
↓																							
5. レシーブ・ブロックを加えたラリーの続くゲームに必要な技術	レシーブ・ブロックと高度なリブを加えたラリーの続くゲーム。																						
↓																							
6. フォーマーションプレーを用いたゲーム	個人の基本技術から応用練習を加えてプレーの幅を増し、2人から9人、最後、6人(4人)でのチームプレー・フォーマーションプレーを体験し、チームプレーを完成させる。																						

な か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">ねらい②      今持っている技能を使って簡易ゲームを楽しむ</p> </div> <p>4 個人的技能を身に付ける。 ○スパイクの助走     ・テニスボール投げ      <b>【資料参照】</b> ○ブロックのフォームづくり     ・フットワーク</p> <p>5 集団的技能を身に付ける。 ○円陣パス ○1-3 スリーメン      <b>【資料参照】</b> ○ラリーを長く続けるゲーム      <b>【資料参照】</b> ○3対3のパスゲーム      <b>【資料参照】</b></p> <p>6 簡易ゲーム ○ソフトバレーボール      <b>【資料参照】</b></p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【ルール工夫】</b> ・ボールの工夫 ・コートの広さの工夫 ・チームの人数の工夫 ・ネットの高さの工夫</p> <p style="text-align: right;"><b>【資料参照】</b></p> </div>	<p>○自分やチームの課題に気づかせ、学習資料などを活用して、チームで協力しながら課題解決させる。</p> <p>○スパイクやブロックの動きを身に付けさせる。</p> <p>○作戦を立てて勝敗を味わうバレーボールの楽しさを味わわせる。</p> <p>○練習やゲームをとおして相手のサービスに合わせた守備フォーメーションの動きを身に付けさせる。</p> <p>○ボールを持たないときの動きを理解させ、身に付けさせる。</p> <p>○課題解決のための練習方法など、チーム内でアドバイスし合いながら行わせる。</p> <p>○バレーボールのルールやゲームの運営の仕方について理解させ、フェアプレーを心がけさせる。</p> <p>○用具や活動場所の安全について気を配って活動させる。</p> <p>☆ <b>【関・意・態】</b> ④⑤ ☆ <b>【思・判】</b> ③⑤ ☆ <b>【技】</b> ④⑤ ☆ <b>【知・理】</b> ③</p>
	ま と め	<p>7 学習のまとめをする。 ○正規のルールでゲームを行う。 ○授業の反省・まとめをする。 ○自己評価・相互評価を行う。</p>

ネット型：バレーボール [第3学年]

(20時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)
はじめ	<p>1 オリエンテーションを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元の目標, 種目の特性, ねらい等を知る。</li> <li>○学習の進め方を知り, 見通しをもつ。</li> <li>○学習カードの記入の仕方, 学習資料の活用方法を知る。</li> <li>○課題のとらえ方や解決方法の選び方, 評価方法について知る。</li> <li>○準備運動, 補助運動の方法を知る。</li> <li>○グループ編成, 役割分担を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいと学習の進め方を理解させ, 学習の見通しをもたせる。</li> <li>○バレーボールに必要な技術を理解させ, バレーボールの学習を行うにあたり, 必要となる準備運動をチームごとに考えさせる。</li> </ul> <p>☆【関・意・態】①</p> <p>☆【知・理】①</p>
なか	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">                     ねらい① 今持っている力でゲームを楽しむ                 </div> <p>2 基本技能を復習し, 個人的技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○パス <span style="float: right;">【資料参照】</span></li> <li>○サービス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスコントロールゲーム</li> </ul> </li> <li>○ブロック                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁に貼った手型にタッチ</li> </ul> </li> <li>○スパイク                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・スパイクコントロールゲーム</li> </ul> </li> </ul> <p>3 集団的技能を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○4:4でのパスゲーム</li> <li>○三段攻撃の練習</li> </ul> <p>4 簡易ゲームを行う。</p> <p>【場の設定の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽快な音楽を使って練習やゲームの雰囲気づくりをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サービスでコースをねらい, 相手コートに入れることができるようにさせる。</li> <li>○自分の力に応じた練習方法を選択させる。</li> <li>○バレーボールの集団的技能の習得を通して, バレーボールの楽しさを味わわせる。</li> <li>○スパイクやブロックについての技術のポイントや練習方法を理解させ, お互いにアドバイスし合いながら練習させる。</li> <li>○三段攻撃を完成させるためには何が必要か, チーム内で協力して練習できるよう課題設定をさせ, それに応じた役割分担をさせる。</li> <li>○スパイクやブロックを使って攻撃ができるようにさせる。</li> </ul> <p>☆【関・意・態】③④</p> <p>☆【思・判】①②</p> <p>☆【技】①②</p> <p>☆【知・理】②</p>
か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">                     ねらい② 高まった技能でゲームを楽しむ                 </div> <p>5 正式ルールでゲームを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ポジションを決め, セッターを固定して, リベロを採用してのゲーム。</li> <li>○ブロックやブロックフォローを意識したゲーム。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・三段攻撃に主眼をおく。</li> </ul> </li> <li>○相手チームの技能に応じた作戦を立ててのゲーム                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスレシーブ, スパイクレシーブからの攻撃を練習する。</li> <li>・スパイク攻撃に対するブロック練習をする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○審判法やルールを理解させ, セルフジャッジを心がけさせる。</li> <li>○三段攻撃を意識した攻撃フォーメーションができるようにさせる。</li> <li>○練習やゲームで, 相手のサービスやスパイクに合わせた守備フォーメーションができるようにさせる。</li> <li>○自チームや相手チームの特徴に応じた戦術を選択させたり, 作戦を立てたりさせる。</li> <li>○けがの危険がある反則は積極的に取り上げさせる。</li> </ul>

		<p><b>【学習場面の設定を工夫する】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングの時間と場を設定する。</li> <li>・キャプテン会議を行う。</li> <li>・審判講習会を行う。</li> <li>・視聴覚教材を活用する。</li> <li>・ビデオによるゲーム分析をする。</li> </ul> <p><b>【授業ルール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットの高さは215cm。</li> <li>・けがの危険がある反則は取り上げる。</li> <li>・他のルールは正式に準ずる。</li> <li>・15点の1セットマッチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆【関・意・態】 ②⑤</li> <li>☆【思・判】 ③④</li> <li>☆【技】 ③④</li> <li>☆【知・理】 ③</li> </ul>
ま と め	第 20 時	<p>6 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の反省・まとめをする。</li> <li>○自己評価・相互評価を行う。</li> <li>○学習資料の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チームの練習が課題解決にどれだけ役立ったかを反省させる。</li> <li>○学習の成果をまとめるとともに、次の段階への課題を確認させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆【思・判】 ⑤</li> <li>☆【知・理】 ④</li> </ul>